



## プレスリリース

2010年4月30日

アヴネット ジャパン株式会社

### アヴネット、2010年度フォーチュン500社で142位に上昇

アリゾナ州フェニックス、2010年4月16日 – 米国半導体商社大手のアヴネット社(NYSE-AVT)は、2010年度フォーチュン500のランキングで142位になった。

2009会計年度で162億3000万ドルの売上を達成したアヴネットは、フォーチュン誌のランキングで2ランク上がり142位となった。さらに先日も、エレクトロニクス部門の全商社の中で「世界で最も賞賛される企業」として、同誌からNo.1に指名されている。アヴネットは9項目の評価属性のうち、革新、人材管理、企業資産の活用、社会的責任、マネジメントの質、財務健全性、長期的投資、サービスの質といった8項目で1位を獲得した。

フォーチュンの総合監修者であるShawn Tully氏は、次のように述べている。「概して見過ごされていることですが、米国の企業は、かつてないほどの回復を果たしています…2009年、フォーチュン500企業は収益を335%向上させて3910億ドルとしました。これは3010億ドル増という大幅な伸びで、フォーチュンの56年の歴史の中でも2番目、2003年の力強い景気回復時の売り上げ増大幅に迫るものです。また昨年、この500社の売上利益率は1%未満から4%に上昇しました。これは、リスト掲載社の歴史的平均値である4.7%に近い数値です」。

アヴネットのチアマン兼CEOであるRoy Valleéは、次のように述べている。「グローバルのマクロ経済は改善しつつあり、1990年代の後半以降よりさらにテクノロジー分野が全体の経済回復を牽引しているように思われます。アヴネットの社員は、アヴネットの成功を加速する高収益の成長を成し遂げ、当社を健全に保っています。2010年度フォーチュン500社でのランク上昇は、テクノロジー・サプライチェーンにおいて、アヴネット自身とパートナー企業に競争優位性をもたらす私たちの総合力の表れです」。

毎年、フォーチュン500は米国の全企業を収益でランク付けする。アヴネットは1968年に初めてフォーチュン500社に登場し、1億4600万ドル超の収益で467位に入った。詳細情報は、<http://www.fortune.com>に掲載されている。

### アヴネット ジャパンについて

アヴネット ジャパン株式会社は、米国アヴネット社の事業部門である、アヴネット・エレクトロニクス・マーケティング(EM)の日本法人。電子機器の相手先ブランド製品製造業(EOEM)、設計製造業(ODM)や受託製造サービス(EMS)プロバイダー向けに最先端メーカーの電子部品を販売する。また付加価値サービスとして、関連するサプライチェーン・マネジメント、販売サポート、技術設計、預託販売、プログラミング等を含むデザインチェーン・サービス、サプライチェーン・サービスを提供している。

アヴネット ジャパン ウェブサイト: <http://www.avnet.co.jp>



### アヴネットについて

アヴネット社(NYSE: AVT)は、電子部品、コンピュータ製品およびエンベデッド・テクノロジーを販売する世界最大級の商社で、フォーチュン500社にも選ばれている。世界70カ国以上で、最先端テクノロジーのサプライヤーと10万を超える幅広いお客様を結び付け、付加価値の高いサービスとソリューションを提供することで、両者の成功を加速させている。本社は米国アリゾナ州フェニックス。2009年6月期決算で、アヴネット社の収益は162億3000万ドル。

アヴネット ウェブサイト: <http://www.avnet.com>

### ■プレスリリースのお問い合わせ先

アヴネット ジャパン株式会社

マーケティング＆コミュニケーション部 高橋 桃子

TEL: 03 (6894) 3749 Email: [momoko.takahashi@avnet.com](mailto:momoko.takahashi@avnet.com)